

スクールタクト/チームタクト セキュリティチェックシート

更新日：2026年9月24日

- ・本チェックシートは株式会社コードタクトが提供する「スクールタクト」または「チームタクト」の安全・信頼性に係る情報を記載したものです。
- ・本チェックシートの項目は、総務省の「クラウドサービスの安全・信頼性に係る情報開示指針」を基に策定しています。
- ・クラウドサービス提供事業者である弊社の基本情報、コンプライアンス等の組織体制については、弊社サイトにて開示しています。
(<https://codetakt.com/>)
- ・当社システムに保管されるデータはバックアップも含めすべて日本国内のデータセンタに保管されます。
- ・当社とクラウドサービス提供事業者との契約は日本国法を準拠法としており、インフラはこれに基づき管理・運用されています。
- ・クラウドサービスの機器、OS、ソフトウェア、運用に関しましては弊社の責任において運用管理しております。
- ・本チェックシートは、改善のために予告なく変更することがあります。

情報開示項目			内容	事業者回答	事業者回答
1	情報開示の時点	情報開示の日付	情報開示の年月日（西暦）	2022/4/1	2022/4/1
サービス基本特性					
2	サービス内容	サービス名称	本サービス名称	スクールタクト	チームタクト
3		サービス開始時期	本サービス開始年月日（西暦）	2015/1/29	2020/7/1
4		サービスの内容・範囲	本サービスの内容・特徴	▼サービス一覧 スクールタクト	▼サービス一覧 https://teamtakt.biz/
5			他の事業者との間で行っているサービス連携の有無と、「有り」の場合はその内容	有り - Google WorkspaceをIdPとしたSSO - まなびポケットをIdPとしたSSO	無し
6		サービス提供時間	サービスの提供時間帯	24時間365日(メンテナンス等の計画停止を除く)	24時間365日(メンテナンス等の計画停止を除く)
7		サービスのカスタマイズ範囲	サービスのカスタマイズの範囲（契約内容に依存する場合はその旨記述）	無し	無し
8		移行支援	本サービスを利用する際における既存システムからの移行支援の有無（契約内容に依存する場合はその旨記述）	無し	無し
9		サービスの変更・終了	サービス（事業）変更・終了時等の事前告知 （事前の告知時期を1ヶ月前、3ヶ月前、6ヶ月前、12ヶ月前等の単位で記述）	利用者への告知時期 2ヶ月前まで	2ヶ月前まで
10	告知方法		コードタクトが提供する手段でお客様に告知します。	コードタクトが提供する手段でお客様に告知します。	
11	サービス（事業）変更・終了後の対応・代替措置		対応・代替措置の基本方針の有無と、「有り」の場合はその概要	有り サービス終了前に、お客様自身が一部のデータをCSVファイル等でエクスポート可能	有り サービス終了前に、お客様自身が一部のデータをCSVファイル等でエクスポート可能
12	契約の終了等	情報の返却・削除・廃棄	契約終了時等の情報資産（利用者データ等）の返却責任の有無と、受託情報の返還方法・ファイル形式・費用等	無し ※契約終了前に、お客様自身が一部のデータをCSVファイル等でエクスポート可能	無し ※契約終了前に、お客様自身が一部のデータをCSVファイル等でエクスポート可能
13			情報の削除又は廃棄方法の開示の可否と、可能な場合の条件等	不可能	不可能
14			削除又は廃棄したこと証明書等の提供	提供していません。	提供していません。
15	サービス料金	料金体系	初期費用額	無料	有料（5万円）
16			利用額	料金表 https://schooltakt.com/price/	個別見積
17			最低利用契約期間	1ヶ月	3ヶ月
18		解約時違約金支払いの有無	解約時違約金（利用者側）の有無と、「有り」の場合はその額	無し	無し
19		利用者からの解約事前受付期限	利用者からのサービス解約の受付期限の有無と、「有り」の場合はその期限（何日・何ヶ月前かを記述）	有り 前月末日の10営業日前まで	有り 前月末日の10営業日前まで

20	サービス品質	サービス稼働設定値	サービス稼働率の目標値	99.99%	99.99%
21		サービスパフォーマンスの管理	システムリソース不足等による応答速度の低下の検知の有無と、「有り」の場合は、検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の検知方法	弊社では各種リソースのモニタリングの実施、および定期的に増強計画の見直しを行っております。	弊社では各種リソースのモニタリングの実施、および定期的に増強計画の見直しを行っております。
22			ネットワーク・機器等の増強判断基準又は計画の有無、「有り」の場合は増強の技術的措置（負荷分散対策、ネットワークルーティング、圧縮等）の概要	同上	同上
23	サービス品質	認証取得・監査実施	プライバシーマーク（JISQ15001）等、ISMS（JISQ27001等）、ITSMS（JISQ20000-1等）の取得	有り ISO/IEC 27001:2022（JIS Q 27001:2023） ・認証登録範囲：クラウドにおける授業支援プログラムの設計・販売・サービス ・審査登録機関：ビューローベリタスジャパン株式会社 ・認証年月日：2022年3月28日 ISO/IEC 27017:2015（ISMSクラウドセキュリティ認証 JIP-ISMS517-1.0） ・認証登録範囲：IT技術に関するスクールタクト（チームタクト）アプリケーションサービスプロバイダとしての提供およびAWSのクラウドサービスカスタマとしての利用におけるISMSクラウドセキュリティマネジメントシステム ・審査登録機関：ビューローベリタスジャパン株式会社 ・認証年月日：2025年11月28日	有り ISO/IEC 27001:2022（JIS Q 27001:2023） ・認証登録範囲：クラウドにおける授業支援プログラムの設計・販売・サービス ・審査登録機関：ビューローベリタスジャパン株式会社 ・認証年月日：2022年3月28日 ISO/IEC 27017:2015（ISMSクラウドセキュリティ認証 JIP-ISMS517-1.0） ・認証登録範囲：IT技術に関するスクールタクト（チームタクト）アプリケーションサービスプロバイダとしての提供およびAWSのクラウドサービスカスタマとしての利用におけるISMSクラウドセキュリティマネジメントシステム ・審査登録機関：ビューローベリタスジャパン株式会社 ・認証年月日：2025年11月28日
24		脆弱性診断	脆弱性診断の有無と、「有り」の場合は、診断の対象（アプリケーション、OS、ハードウェア等）と、対策の概要	有り アプリケーションおよびインフラストラクチャに対する定期的な外部ペネトレーションテスト（ブラックボックステスト）の実施 アプリケーションコードに対する静的解析の実施	有り アプリケーションおよびインフラストラクチャに対する定期的な外部ペネトレーションテスト（ブラックボックステスト）の実施 アプリケーションコードに対する静的解析の実施
25		バックアップ対策	利用者データのバックアップ実施インターバル	日次	日次
26			世代バックアップ（何世代前までかを記述）	28世代	28世代
27		サービス継続	サービスが停止しない仕組み（冗長化、負荷分散等）	データセンタを分離単位とした冗長化および負荷分散（2拠点以上のデータセンタを利用）	データセンタを分離単位とした冗長化および負荷分散（2拠点以上のデータセンタを利用）
28			DR（ディザスタリカバリー）対策の有無と、「有り」の場合はその概要	無し	無し
29		SLA（サービスレベル・アグリーメント）	本サービスに係るSLAが契約書に添付されるか否か	弊社ではSLAではなく、SLOを設定しております。 稼働率目標：99.99%	弊社ではSLAではなく、SLOを設定しております。 稼働率目標：99.99%
アプリケーション等					
30	連携	他システム等との連携状況に関する情報提供	他システム等との連携の有無と、「有り」の場合は情報提供の条件等	有り https://help.schooltakt.com/ja/collections/3129562-classi-まなびポケット-google-workspaceとの連携利用について	有り https://help.schooltakt.com/ja/collections/3129562-classi-まなびポケット-google-workspaceとの連携利用について
31	セキュリティ	死活監視	死活監視の有無と、「有り」の場合は死活監視の対象	有り 運用監視は自動死活監視システムを用いて24時間365日、監視対象により、分間隔もしくは秒間隔で実施	有り 運用監視は自動死活監視システムを用いて24時間365日、監視対象により、分間隔もしくは秒間隔で実施
32		時刻同期	時刻同期への対応の有無と、「有り」の場合は時刻同期方法	有り NTPを利用して、オペレーティングシステム、ネットワーク機器等、正確な時刻源と時刻同期を実施	有り NTPを利用して、オペレーティングシステム、ネットワーク機器等、正確な時刻源と時刻同期を実施
33		ウイルス対策	ウイルス対策の有無	有り 原則、当社で業務利用される端末にはEDRが導入されており、インターネットリーチャビリティがある環境では常に最新版に更新されるように構成されております。 サーバーにおいてはウイルス対策ソフトの導入はしてありません。当社のサービスはコンピューティングクラウド上で提供されており、サーバーは数分から数時間程度で入れ替わるため影響が継続しないこと、ユーザ操作によってアップロードされたファイルは受信後即座にサーバー外の参照用ストレージへ移動され、実行ファイルとして実行されることは無いこと、万が一侵害が発生した場合でも未知のプロセスは監視で捕捉され、容易に隔離可能であることから、ウイルス対策は不要であると判断しております。	有り 原則、当社で業務利用される端末にはEDRが導入されており、インターネットリーチャビリティがある環境では常に最新版に更新されるように構成されております。 サーバーにおいてはウイルス対策ソフトの導入はしてありません。当社のサービスはコンピューティングクラウド上で提供されており、サーバーは数分から数時間程度で入れ替わるため影響が継続しないこと、ユーザ操作によってアップロードされたファイルは受信後即座にサーバー外の参照用ストレージへ移動され、実行ファイルとして実行されることは無いこと、万が一侵害が発生した場合でも未知のプロセスは監視で捕捉され、容易に隔離可能であることから、ウイルス対策は不要であると判断しております。

34	セキュリティ	管理者権限の運用管理	システム運用部門の管理者権限の登録・登録削除の手順の有無	全社的に統合認証システムによる強固なパスワードポリシー、多要素認証の必須化、所属部門及び役割に応じたRBAC、認証認可の監査ログを行っております。 アクセス権の発行は原則的に人事発令に基づいており、権限の付与と廃止は入退社や異動時に遅滞なく実施されます。 NIST SP800-63B（電子的認証に関するガイドライン）や総務省のガイドライン （http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/security/basic/privacy/01-2.html）にもあるよう、定期的なパスワード変更をしない運用としています。	全社的に統合認証システムによる強固なパスワードポリシー、多要素認証の必須化、所属部門及び役割に応じたRBAC、認証認可の監査ログを行っております。 アクセス権の発行は原則的に人事発令に基づいており、権限の付与と廃止は入退社や異動時に遅滞なく実施されます。 NIST SP800-63B（電子的認証に関するガイドライン）や総務省のガイドライン （http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/security/basic/privacy/01-2.html）にもあるよう、定期的なパスワード変更をしない運用としています。
35		ID・パスワードの運用管理	事業者側にて、利用者のID・PWを付与する場合におけるIDやパスワードの運用管理方法の規程の状況	利用者のユーザー管理は、利用者の管理者に行っていただきます 弊社にて、管理、アクセスは行いません ▼ヘルプ ユーザー管理 https://help.schooltakt.com/ja/collections/183396-スクールタクトを使い始めよう#ユーザー管理	利用者のユーザー管理は、利用者の管理者に行っていただきます 弊社にて、管理、アクセスは行いません ▼ヘルプ ユーザー管理 https://help.schooltakt.com/ja/collections/183396-スクールタクトを使い始めよう#ユーザー管理
36		記録（ログ等）	利用者の利用状況の記録（ログ等）取得の状況と、その保存期間及び利用者への提供可否	監査ログについてはユーザーへの提供はしてありません。	監査ログについてはユーザーへの提供はしてありません。
37			システム運用に関するログの取得の有無と、「有り」の場合は保存期間	有り 期限なし ユーザーへは提供してありません。	有り 期限なし ユーザーへは提供してありません。
38			ログの改ざん防止措置の有無	有り サービス上のログ機能/監査ログについては、編集記録が残る外部ストレージへ準リアルタイム転送	有り サービス上のログ機能/監査ログについては、編集記録が残る外部ストレージへ準リアルタイム転送
39		セキュリティパッチ管理	パッチ管理の状況とパッチ更新間隔等、パッチ適用方針	CMU、CISA、JPCERT/CCの公開情報に基づき、リアルタイムで情報の精査および影響範囲の確認を実施 確認された脆弱性についてはCVSS v3を基準とし、攻撃難易度とリスクに応じて対応タイミングを決定 重篤な脆弱性については、24時間以内に対応。それ以外の脆弱性についてはリリース等のメンテナンス時に合わせて対応	CMU、CISA、JPCERT/CCの公開情報に基づき、リアルタイムで情報の精査および影響範囲の確認を実施 確認された脆弱性についてはCVSS v3を基準とし、攻撃難易度とリスクに応じて対応タイミングを決定 重篤な脆弱性については、24時間以内に対応。それ以外の脆弱性についてはリリース等のメンテナンス時に合わせて対応
40		暗号化対策	暗号化措置（データベース）への対応の有無と、「有り」の場合はその概要	・伝送データ 全てTLS1.2以上で暗号化しております。 ・ストレージデバイス AES 256bit鍵 ガロアカウンターモードによるブロックデバイス暗号化を実施	・伝送データ 全てTLS1.2以上で暗号化しております。 ・ストレージデバイス AES 256bit鍵 ガロアカウンターモードによるブロックデバイス暗号化を実施
ネットワーク					
41	回線	推奨回線	専用線（VPNを含む）、インターネット等の回線の種類	無し	無し
42			ユーザー接続回線について、ASP・SaaS事業者が負う責任範囲	弊社基盤内ネットワーク、およびインターネットへの接続口まで	弊社基盤内ネットワーク、およびインターネットへの接続口まで
43		推奨帯域	推奨帯域の有無と、「有り」の場合はそのデータ通信速度の範囲	1ユーザあたり2Mbps以上 * 初回asset取得時および通常利用における推奨値 * assetのキャッシュ後、画像の配信が少ない課題の場合はユーザあたり256kbps程度でも利用可能	1ユーザあたり2Mbps以上 * 初回asset取得時および通常利用における推奨値 * assetのキャッシュ後、画像の配信が少ない課題の場合はユーザあたり256kbps程度でも利用可能
44		推奨端末	パソコン、携帯電話等の端末の種類、OS等	動作環境の詳細は以下のWebページにて掲載 ▼動作環境 https://schooltakt.com/function/#spec	動作環境の詳細は以下のWebページにて掲載 ▼動作環境 https://teamtakt.biz/spec
45			利用するブラウザの種類	同上	同上

46	セキュリティ	ファイアウォール	ファイアウォール設置等の不正アクセスを防止する措置の有無	有り ファイアウォール、WAFを設置	有り ファイアウォール、WAFを設置
47	セキュリティ	不正侵入検知	不正パケット、非権限者による不正なサーバ侵入に対する検知等の有無と、「有り」の場合は対応方法	有り システムへアクセスは全てSIEMによって一元的に監視されており、ポリシー違反や不正が疑われる通信はリアルタイムに社内CSIRTに報告されます。	有り システムへアクセスは全てSIEMによって一元的に監視されており、ポリシー違反や不正が疑われる通信はリアルタイムに社内CSIRTに報告されます。
48		ネットワーク監視	事業者とエンドユーザーとの間のネットワーク（専用線等）において障害が発生した際の通報時間	弊社がインシデントを検知してから、速やかに報告します インシデントの内容により対応が異なるため、時間を定めておりません	弊社がインシデントを検知してから、速やかに報告します インシデントの内容により対応が異なるため、時間を定めておりません
49		ユーザー認証	ユーザー（利用者）のアクセスを管理するための認証方法、特定の場所及び装置からの接続を認証する方法等	ID/Passwordによる本人認証	ID/Passwordによる本人認証
50		なりすまし対策（事業者サイド）	第三者によるなりすましサイトに関する対策の実施の有無と、「有り」の場合は認証の方法	無し	無し
51		暗号化対策	暗号化措置（ネットワーク）への対応の有無と、「有り」の場合はその概要	有り 伝送データについては全てTLS1.2以上で暗号化しています	有り 伝送データについては全てTLS1.2以上で暗号化しています
サービスサポート					
52	サービス窓口 （苦情受付・問合せ）	連絡先	電話／FAX、Web、電子メール等の連絡先	お問い合わせについては以下の窓口を用意しています https://schooltakt.com/contact/ また、先生および管理者画面へログインした後、メニューの「お問い合わせ」からチャットでお問い合わせも可能です	お問い合わせについては以下の窓口を用意しています https://teamtakt.biz/contact また、先生および管理者画面へログインした後、メニューの「お問い合わせ」からチャットでお問い合わせも可能です
53		営業日・時間	営業曜日、営業時間（受付時間）	受付時間：平日10：00～17：00 ※土日祝・ゴールデンウィーク・年末年始・夏季休業期間は除く	受付時間：平日10：00～17：00 ※土日祝・ゴールデンウィーク・年末年始・夏季休業期間は除く
54		サポート範囲・手段	サポート範囲	▼サポートサービス説明書（PDFファイル） https://codetakt.com/downloads/codetakt_support_service_description.pdf	▼サポートサービス説明書（PDFファイル） https://codetakt.com/downloads/codetakt_support_service_description.pdf
55			サポート手段（電話、電子メールの返信等）	メール、チャット	メール、チャット
56	サービス通知・報告	メンテナンス等の一時的サービス停止時の事前告知	利用者への告知時期（1ヵ月前、3ヵ月前、6ヵ月前、12ヵ月前等の単位で記述）	通常、メンテナンス実施日の1ヶ月前までに告知 ※緊急でメンテナンスを行う場合はその限りではありません	通常、メンテナンス実施日の1ヶ月前までに告知 ※緊急でメンテナンスを行う場合はその限りではありません
57			告知方法	先生および管理者画面へログインした後のトップページ スクールタクトからのお知らせ https://schooltakt.com/news	先生および管理者画面へログインした後のトップページ チームタクトからのお知らせ https://teamtakt.biz/newslist
58	サービス通知・報告	障害・災害発生時の通知	障害発生時通知の有無と、「有り」の場合は通知方法及び利用者への通知時間	有り 通知方法 先生および管理者画面へログインした後のトップページ スクールタクトからのお知らせ https://schooltakt.com/news ※影響度に応じてメール配信も実施 通知時間 障害発生後、通常1時間以内を目安に速報を通知し、以降適宜更新 ※障害の種類によってはその限りではありません	有り 通知方法 先生および管理者画面へログインした後のトップページ チームタクトからのお知らせ https://teamtakt.biz/newslist ※影響度に応じてメール配信も実施 通知時間 障害発生後、通常1時間以内を目安に速報を通知し、以降適宜更新 ※障害の種類によってはその限りではありません
59		定期報告	利用者への定期報告の有無（アプリケーション、サーバ、プラットフォーム、その他機器の監視結果、サービス稼働率、SLAの実施結果等）	無し	無し

ハウジング（サーバ設置場所）					
60	サーバ設置場所	所在地	国名、日本の場合は地域ブロック名（例：関東、東北）	スクールタクトはAWSでホストされています。 データセンタファシリティに対する要求はAWSの各種情報を参照してください。 https://aws.amazon.com/jp/compliance/data-center/ https://aws.amazon.com/jp/compliance/programs/	チームタクトはAWSでホストされています。 データセンタファシリティに対する要求はAWSの各種情報を参照してください。 https://aws.amazon.com/jp/compliance/data-center/ https://aws.amazon.com/jp/compliance/programs/
61		無停電電源	無停電電源装置（UPS）の有無と、「有り」の場合は電力供給時間		
62		給電ルート	異なる変電所を経由した給電ルート（系統）で2ルート以上が確保されているか否か （自家発電機、UPSを除く）		
63		非常用電源	非常用電源（自家発電機）の有無と、「有り」の場合は連続稼働時間の数値		
64		サーバールーム内消火設備	自動消火設備の有無と、「有り」の場合はガス系消火設備か否か		
65		火災感知・報知システム	火災検知システムの有無		
66		直撃雷対策	直撃雷対策の有無		
67		誘導雷対策	誘導雷対策の有無		
68		空調設備	空調設備（床吹き上げ空調、コンピュータ専用個別空調等）の内容		
69	セキュリティ	入退室管理等	入退室記録の有無と、「有り」の場合はその保存期間		
			監視カメラの有無		
			個人認証システムの有無		
70		媒体の保管	紙、磁気テープ、光メディア等の媒体の保管のための鍵付きキャビネットの有無		
			保管管理手順書の有無		